復興に励ましの言葉

歓迎セレモニーで記念品を交換する下野艦長（右）と山内市長

護衛艦「たかなみ」久慈港諏訪下埠頭に入港

交流と理解 深める

夏の日差しがまぶしい、7月28、29の両日、自衛隊艦艇広報が久慈港諏訪下埠頭で行われました。入港したのは、海上自衛隊の護衛艦「たかなみ」。今回が2度目の入港でした。

28日の入港歓迎式典では、下野善彦艦長が「復興に向け、皆さんが力いっぱい頑張っていることを肌で感じています。今回の一般公開を通じて、交流を深め、来場する方々に復興に向けた励ましの言葉をかけられればと思っています」とあいさつ。

期間中は一般公開のほか、体験学習、体験航海などが行われ、2日間で約2千人が来場。乗組員の丁寧な説明に、来場者は自衛隊の任務への理解を深めていました。

上　28日、一日艦長に任命された久慈高校3年の船渡五月さん。敬礼する姿がりりしいです
中　計器に囲まれかっこいいでしょ～！
下　自衛隊に入隊を希望する学生の体験学習

INTERVIEW

大きさに驚き

大きさに驚きました。中の階段も急なんですね。子どもはセーラー服で写真を撮り楽しんだようです。

佐々木 宏美さん（花巻市）

学校で教えたい

手旗はカタカナを表していて覚えやすかったです。ロープワークは学校でみんなにも教えたいです。

岩脇 優太くん（久慈高3年）

編集後記

▶暑い暑い…。今月は汗でしっとりした腕に机上の書類がくっついて大変な毎日でした。そんな中、湧き水を使った流しそうめんの取材では、子どもたちに混ざり初体験させていただきました。実際にやってみると予想以上に早い！目の前を通り過ぎたそうめんは、隣の子どもがみごとにキャッチ。うーん、参りました。（水上）

▶今年は暑いですね。中学校野球決戦の地、前橋市も暑かったです。試合前は熱中症を心配しましたが、試合中は暑いながらも時折吹く風が心地よく心配は無用でした。それでも夏空の下、取材していると汗だくに。取材を終えて帰るとなんと1kgの減量に成功！まあ、その夜のお酒でもとに戻りはしましたが…。（広崎）

わがやのアイドル

砂 晴樹（はるき）くん（7カ月）
砂 君江さんの孫（夏井町）

小上 想叶（そうか）ちゃん（2歳）
川又洋美（ひろみ）さんの孫（栄町）

未就学の子どもの写真を募集します。写真と子どもの氏名などを添えて、広報くじ担当（☎52－2116）に応募ください。写真はお返しします。

SOY INK 植物油、大豆インクを使用しています
再生紙を使用しています

発行／久慈市　編集／総合政策部　〒028-8030　岩手県久慈市川崎町1番1号　☎0194(52)2111　印刷／㈲ヘイハン印刷